

- 前輪を取り外した前フォークで自転車を支えることで、3本ローラーにまだ慣れていない初心者でも、難しいバランス取りを行わずとも楽にトレーニングできるようになります。
- 前フォークは完全固定ではなく樹脂部品を利用してある程度のクッション性を持たせた状態で保持していますから、本商品を使用することでの前フォークの破損の心配はいりません。
- 慣れてきて不要になってきたら、フォークスタンドはいちいち取り外すことなく、簡単な操作で前に倒して邪魔にならない位置に退避させることができます。このときノブボルトが前輪ガードの役目を果たします。
- 3本ローラーに慣れて前フォークを支えなくても乗れるようになって、3本ローラーを通常の固定式トレーナーとして同様のトレーニングを行なうこともできます。

品質保証期間：ご購入後1年間

弊社は、本商品を最初に新品で購入されたユーザーに限り、メーカー側に瑕疵のある製造方法や素材選択などが原因となる不具合に対して、無償の修理または部品の交換を行いません。なおこの保証には通常考えられる経年劣化や自然摩耗、退色やサビなどは含まれません。詳しくは添付の「製品保証規定」カードをご覧ください。また最新情報については弊社ウェブサイトを適宜ご参照ください。

注意していただきたいこと

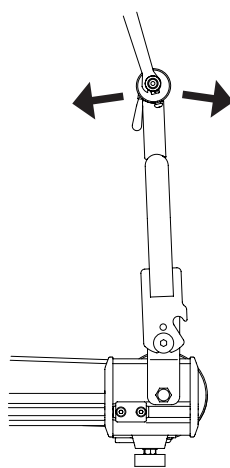
⚠ 一般的な9mm クイック式の前フォークに加え、12mm・15mmのスルーアクスル式前フォークに対応しています。それら以外のサイズにはブーストハブも含めて適合していません。

⚠ 乗車中は無理に自転車を左右に振らないでください。前フォークがクイックから外れて転倒したり部品を破損させてしまうおそれがあります。

⚠ フォークスタンドはトレーニング中の動きに追従するため多少前後に動くように作ってあります(図1)が、お使いの自転車に合わせたホイールベース調整は、フォークスタンドを直立させた状態で必ず行ってください。

⚠ フォークスタンドのフレームを位置決める爪は、しっかりと固定ピンに差し込んで固定してからお使いください。中途半端に浮いている状態で使用すると、突然外れて転倒してしまうおそれがあります。

⚠ フォークスタンドを前に倒した状態で通常の3本ローラーとして使っている最中も、フォークスタンドはただ倒すだけでなく、しっかりとロック位置に押し込んで固定しておいてください。押し込んでいないと、ノブと前ローラーとの間にできる大きな隙間に前輪がはまり込んでしまい急激に前輪がロックされることで、落車や破損などの大きなアクシデントに至るおそれがあります。



(図1)

問い合わせ先

【製造者】

株式会社 箕浦

岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Phone: (0584) 27-3131

Fax: (0584) 27-7505

Mail: infodesk@minoura.jp

URL: www.minoura.jp

【販売者】

株式会社 フカヤ

愛知県名古屋市中区大井町 1-37-3F

Phone: (052) 228-8910

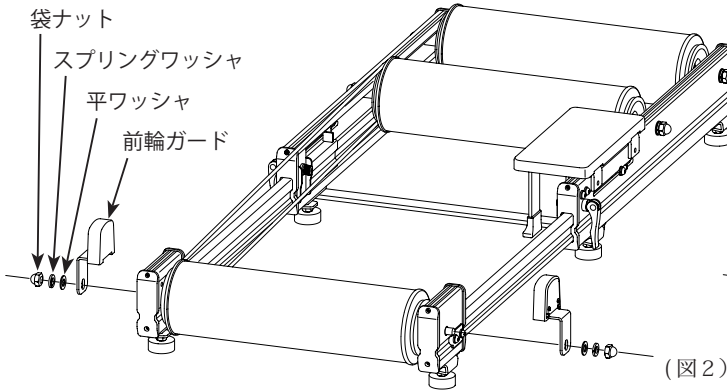
Fax: (052) 228-8917

URL: www.fukaya-nagoya.co.jp

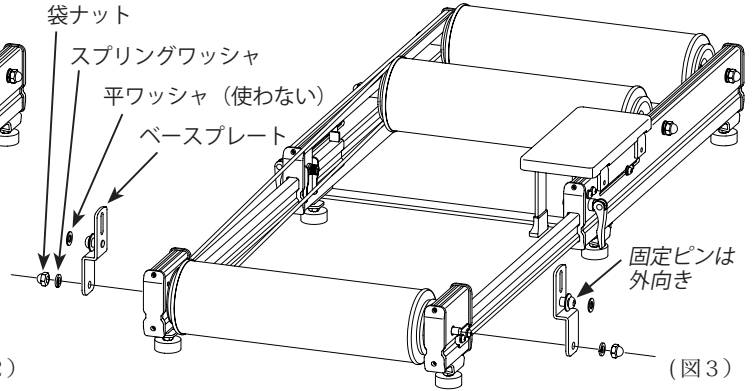
フォークスタンドの組み付け方

必要な工具： 13mm スパナ

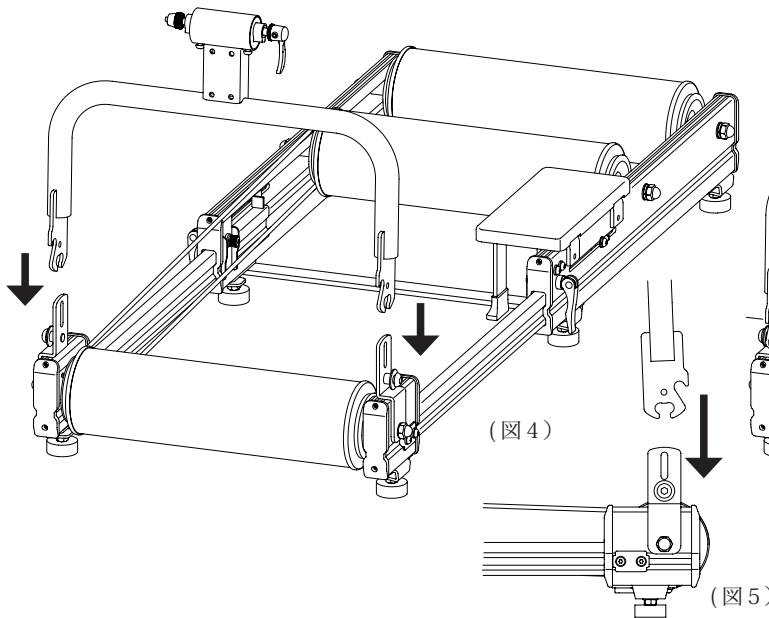
1 前ローラーの袋ナットとワッシャを取り外します。前輪ガードが取り付けられている場合は、それも取り外します。



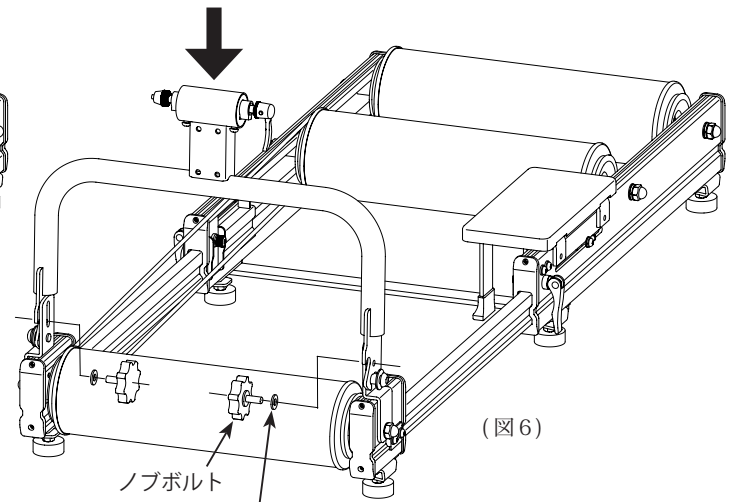
2 フォークスタンドのベースプレートを前ローラーの軸に共締めします。固定ピンは外向きで、平ワッシャは使わずスプリングワッシャのみ使います。



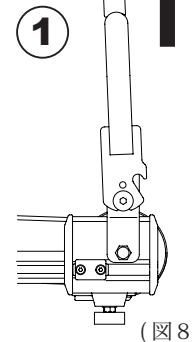
3 フォークスタンドをロック位置用の切り欠きを前に向けて (図5)、下側の爪を固定ピンに差し込みます。



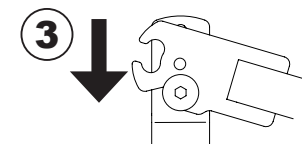
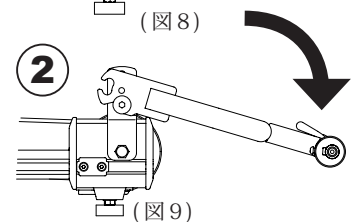
4 ノブボルトに平ワッシャを通し、フォークスタンドを下向きに押し込みながらノブボルトを締め付けて取り付けます。



① ノブボルトを少し緩め、フォークスタンド下部の爪が固定ピンから外れるまで持ち上げます。



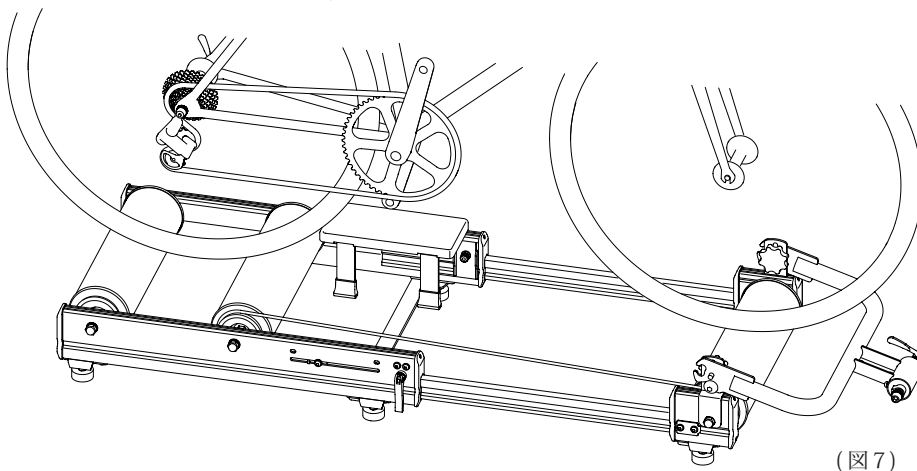
② そのまま前に倒し
③ 前側の切り欠きを固定ピンにはめ込み (図10)、スタンド本体を下に押し下げながらノブボルトを締め込んで固定します。



(図10)

フォークスタンドの倒し方

フォークスタンドを使いたくないときは、簡単な操作で前に倒しておくことができます。このときノブボルトの樹脂部分が前輪ガードの代わりになります。また R720 を収納するときは、後ろ向きに倒しておくコンパクトにまとまります。



クイックのサイズ別合わせ方

必要な工具： 3mm 六角レンチ

9mm クイックの場合

前フォーク受けのレバーを開き、必要に応じてナットを緩め、そのまま前フォークを差し込んで、レバーを閉じて締めます。

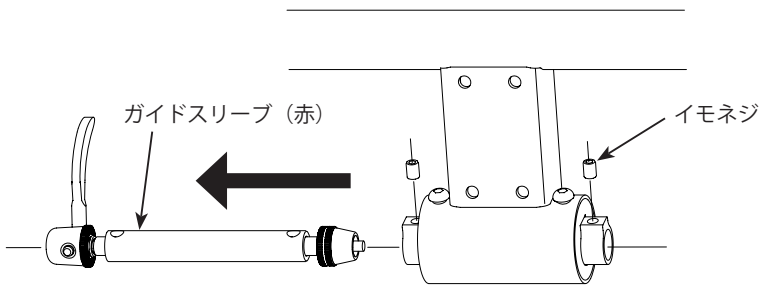


前フォーク受け下側のイモネジが緩んでしまうと、9mm クイック用のめっきパイプがずれてしまい、前フォークを正しく受けられなくなり、脱落して落車したり自転車を破損させてしまうことがあります。

めっきパイプは左右均等に出ていることを確認し、イモネジを 3mm 六角レンチで締めてから自転車を装着して使用してください。

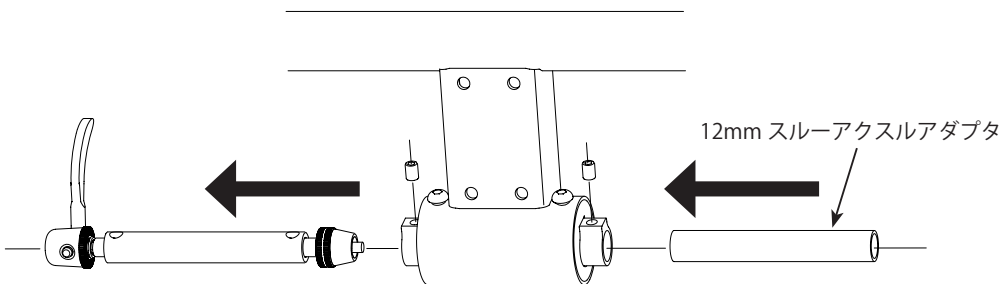
15mm スルーアクスルの場合

前フォーク受け下側のイモネジを抜き取り（隣のボタンボルトは緩めない）、組み付けてあるクイックを赤いガイドスリーブごと抜き取ります。自転車の 15mm スルーアクスルを通し、前フォークを取り付けます。



12mm スルーアクスルの場合

前フォーク受け下側のイモネジを緩め（隣のボタンボルトは緩めない）、組み付けてあるクイックを赤いガイドスリーブごと抜き取ります。付属の 12mm スルーアクスルアダプタを通し、イモネジを軽く締めて保持し、その中に自転車に付属の 12mm スルーアクスルを通しながら前フォークを取り付けます。



アダプタは軟らかいアルミパイプなので、イモネジは強くは締めないでください。アダプタが変形し、12mm スルーアクスルが通せなくなってしまいます。軽く保持するだけで十分です。